

こんにちは 野々市市議会です



作者：野々市市立布水中学校 2年生 寺井 咲藍さん

子育て世帯臨時特別給付金など

一般会計補正予算等を審議 2P

各委員会での審査の主な内容 3P

12月定例会一般質問 7人が登壇 4P

総務産業・教育福祉常任委員会視察報告 11P

11月臨時会概要、臨時会・定例会の日程 12P

令和3年度一般会計補正予算 子育て世帯への臨時特別給付金、 野々市市は一括現金給付に



令和3年12月定例会を、12月1日から20日までの20日間の日程で開催し、市長より提出された令和3年度一般会計補正予算をはじめとする議案12件、及び追加議案1件が提出され、子育て世帯への臨時特別給付金を含めた、一般会計補正予算総額13億5,347万9千円などを、全員一致もしくは賛成多数で、可決しました。

また、議会議案2件を全員一致で可決しました。

私は賛成・反対しました

○=賛成、×=反対 *議長(中村義彦)は採決に加わりません。

	議案名	議決日	議決結果	梅野智恵子	朝倉雅三	小堀孝史	向田誠市	北村大助	馬場弘勝	安原政透	西本政之	中村義彦	杉林敏	辻信行	早川彰一	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第70号	令和3年度野々市市一般会計補正予算(第7号)について	12月1日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第71号	令和3年度野々市市一般会計補正予算(第8号)について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第72号	令和3年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第73号	令和3年度野々市市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第74号	令和3年度野々市市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第75号	野々市市第二次総合計画基本構想の策定について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	
議案第76号	野々市市部制条例の一部を改正する条例について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第77号	野々市市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第78号	野々市市建築関係手数料条例の一部を改正する条例について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第79号	野々市市情報交流館条例を廃止する条例について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第80号	市道路線の認定について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第81号	工事請負契約の締結について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第82号	令和3年度野々市市一般会計補正予算(第9号)について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議会議案第11号	野々市市議会会議規則の一部を改正する規則について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議会議案第12号	少人数学級・教職員定数の改善を求める意見書	12月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	

各委員会の主な質問と答弁 予算決算・総務産業・教育福祉常任委員会

12月1・10・13・14・
20日の6日間

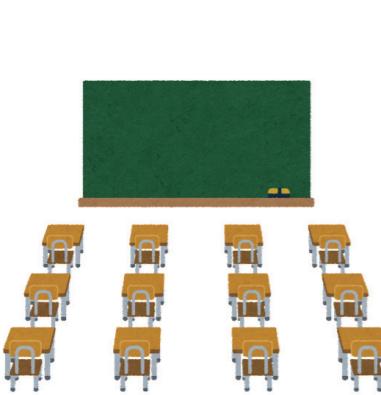
【要旨】
「少人数学級・教職員定数の改善を求める意見書」

Q 生活保護の現状について問う。
A 本市の生活保護受給者は、前年同月比で9%程度増加しております。生活保護に至るケースとしては、新型コロナウイルス感染症に関連した失業によるものほか、年金と家族の経済的支援により、施設入所を賄つておる高齢者が、親族からの支援が受けられなくなつたことにより困窮にいたるケースも見受けられる。

Q 給食センターの燃料費の補正予算を、価格高騰により100万円計上しているが、詳細な内訳を伺う。

A 年度末までの燃料使用料を想定し、補正額を算出した。燃料の内訳は、灯油の費用である。

Q 教育費の中学校管理費と小学校管理費に、それぞれ施設改修費が計上されているが、詳細を伺う。



A 小学校管理費の教室改修は、野々市小学校のパソコンルームの改修である。現在1人1台のタブレット端末を使用していることから、パソコンルームが不要となるため、普通教室等に対応できるように改修するものである。

また中学校管理費においても、現在ICT教室として多目的に利用している教室を普通教室に対応できるように改修する費用を計上している。

また中学校管理費においても、現在ICT教室として多目的に利用している教室を普通教室に対応できるように改修する費用を計上している。

Q ふるさと納税の実績が、11月現在で976件、寄附額が1335万6千円である。

A 毎年11月及び12月にふるさと納税が伸びる時期を迎える。その寄附額が700万円ほど見込まれるため、返礼品や係る経費等を計上した。

A これまでには紙による手続のため、その都度自治体窓口に来廳する必要があったが、自宅などでオンラインにより手續ができるようになるため、利用者の利便性は上がるに考えられる。

A これまでには紙による手続のため、その都度自治体窓口に来廳する必要があったが、自宅などでオンラインにより手續ができるようになるため、利用者の利便性は上がるに考えられる。

Q 地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、以下について国及び政府に要請する。
職員定数改善が不可欠である。
加配の増員や少數職種の配置増など教員定数改善が不可欠である。
中学校の35人学級の早期実施
・高等学校の35人学級に向けた検討
・加配の増員、少數職種、ICTサポー
ターの配置増など教職員定数改善の

Q 生活保護の現状について問う。
A 本市の生活保護受給者は、前年同月比で9%程度増加しております。生活保護に至るケースとしては、新型コロナウイルス感染症に関連した失業によるものほか、年金と家族の経済的支援により、施設入所を賄つておる高齢者が、親族からの支援が受けられなくなつたことにより困窮にいたるケースも見受けられる。

Q 給食センターの燃料費の補正予算を、価格高騰により100万円計上しているが、詳細な内訳を伺う。

A 年度末までの燃料使用料を想定し、補正額を算出した。燃料の内訳は、灯油の費用である。

Q 教育費の中学校管理費と小学校管理費に、それぞれ施設改修費が計上されているが、詳細を伺う。

A 小学校管理費の教室改修は、野々市小学校のパソコンルームの改修である。現在1人1台のタブレット端末を使用していることから、パソコンルームが不要となるため、普通教室等に対応できるように改修するものである。

また中学校管理費においても、現在ICT教室として多目的に利用している教室を普通教室に対応できるように改修する費用を計上している。

また中学校管理費においても、現在ICT教室として多目的に利用している教室を普通教室に対応できるように改修する費用を計上している。

Q ふるさと納税の実績が、11月現在で976件、寄附額が1335万6千円である。

A 每年11月及び12月にふるさと納税が伸びる時期を迎える。その寄附額が700万円ほど見込まれるため、返礼品や係る経費等を計上した。

A これまでには紙による手続のため、その都度自治体窓口に来廳する必要があったが、自宅などでオンラインにより手續ができるようになるため、利用者の利便性は上がるに考えられる。

A これまでには紙による手続のため、その都度自治体窓口に来廳する必要があったが、自宅などでオンラインにより手續ができるようになるため、利用者の利便性は上がるに考えられる。

Q 地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、以下について国及び政府に要請する。
職員定数改善が不可欠である。
加配の増員や少數職種の配置増など教員定数改善が不可欠である。
中学校の35人学級の早期実施
・高等学校の35人学級に向けた検討
・加配の増員、少數職種、ICTサポー
ターの配置増など教職員定数改善の



馬場 弘勝 議員

野々市中央公園拡張事業の推進には、市長のトップセールスが必要ではないか

多くの企業に参入いただけるように、先頭に立って働きかけを行っていきたい

Q 野々市中央公園拡張事業を前に進めるために

A 野々市中央公園拡張事業において整備する体育施設は、マネジメント（収益性・受益者負担）や官民連携のバランスを考慮した運営方法を検討すべきではないか。

Q 市長●様々な角度から、施設の収益性、PFI事業の導入など、官民連携による手法について、実施タイミングはいつなのか。

A 市長●令和4年度から予定する野々市中央公園拡張基本計画の策定に併せて行つPFI導入可能性調査のなかで、実施する予定としている。

Q 事業の推進、民間事業者への告知について、市長自らのトップセールスが必要ではないか。

A 市長●本事業をPFI事業で進める方針となつた場合は、多くの企業に参入いただけるよう、先頭に立つて、積極的に働きかけを行つていただきたい。

Q 野々市中央公園拡張事業において整備する体育施設は、マネジメント（収益性・受益者負担）や官民連携のバランスを考慮した運営方法を検討すべきではないか。

A 市長●様々な角度から、施設の収益性、PFI事業の導入など、官民連携による手法について、実施タイミングはいつなのか。

Q 市長●令和4年度から予定する野々市中央公園拡張基本計画の策定に併せて行つPFI導入可能性調査のなかで、実施する予定としている。

Q 事業の推進、民間事業者への告知について、市長自らのトップセールスが必要ではないか。

A 市長●本事業をPFI事業で進める方針となつた場合は、多くの企業に参入いただけるよう、先頭に立つて、積極的に働きかけを行つていただきたい。

消雪装置開発のプロジェクトチームを結成してはどうか

国土交通省北陸整備局には雪害対策に関する研究・開発を推進



大東 和美 議員

Q 野々市中央公園拡張事業を前に進めるために

A 野々市中央公園拡張事業において整備する体育施設は、マネジメント（収益性・受益者負担）や官民連携のバランスを考慮した運営方法を検討すべきではないか。

Q 市長●様々な角度から、施設の収益性、PFI事業の導入など、官民連携による手法について、実施タイミングはいつなのか。

A 市長●令和4年度から予定する野々市中央公園拡張基本計画の策定に併せて行つPFI導入可能性調査のなかで、実施する予定としている。

Q 事業の推進、民間事業者への告知について、市長自らのトップセールスが必要ではないか。

A 市長●本事業をPFI事業で進める方針となつた場合は、多くの企業に参入いただけるよう、先頭に立つて、積極的に働きかけを行つていただきたい。

Q 子どもたちの登下校における安全を確保するために

Q 不審者情報等の緊急事態が発生した時に、関係機関、関係部署の対応、見守り隊への連絡も含めて、適切に機能するのか、連絡体制は万全なのか。

A 教育文化部長●危険度に応じたレベル0～4の5段階のいすれかを判断し、事案発生時の緊急連絡網を使って指示を出している。保護者や見守り隊の方々には、各小学校のメール配信システムに登録いただき、一斉メールによって、連絡を行つてている。

Q 一刻を争う事態の発生時の情報伝達方法や対応、見守り活動の意見交換、活動の継続性の工夫、安全や防犯の講習会も含め、地域と学校、行政が一体となつて取り組むことを目的とする協議会を設置すべきではないか。

A 教育文化部長●協議会の設置については、令和4年度から始まる「コムニティ・スクール」と連携するなどして、子どもの安全確保に取り組む体制づくりについて、今後も研究していただきたい。

Q 豪雨による水災害を防ぐために

Q 流域治水の観点で、手取川ダムや河川のしゆんせつ工事（堆積土砂を取り除く工事）の適切な実施を求めるべきではないか。

A 市長●各施設の管理状況を注視し、手取川流域開発期成同盟会や石川県治水協会を通じ、県に対し、強く要望を行つていく。

Q 田んぼダムの試験的な導入を目標に、関係者へ具体的なアプローチをすべきではないか。

A 市長●田んぼダムの実施に向けた可能性調査として、農業生産者と意見交換を実施している。貴重なご意見をもとに、今後、実証実験の実施へ向け、さらに具体的に検討していく。

Q 雨水浸透樹は、屋根に降った雨水をゆっくりと地面に返す仕組みである。本市の建物密集度を考慮し、設置を推進するため、設置助成を創設すべきではないか。

A 市長●雨水の流出抑制、地下水の保全、健全な水環境の形成にも効果が期待されており、雨水浸透樹の設置に関する助成について、今後、具体に検討していただきたい。

Q 一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/lOcPy7RJyCU>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

QRコード

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/Rq3xcj9xVcQ>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

QRコード

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合

常任委員会 行政視察報告



総務産業常任委員会

令和3年7月に野々市市と「持続可能な開発目標（SDGs）の推進に係る連携協定」を締結した津田駒工業株式会社の野々市工場（栗田地内）行政視察を11月16日（火）に行いました。

会社設立は昭和14年であり、工作機械関連装置の開発を通して、日本の工作機械・部品加工を支えると共に、世界市場でものづくりに貢献しています。

企業として、ISO9001・ISO14001を取得しています。

また、森林を守る活動としてシュレッダーダストから紙を再生してメモ帳を作成しており、製本作業は障がい者雇用特例子会社「ふあみーゅうゞコマ株式会社」が担当しています。

今回の視察を終えて、私たちの住む野々市市に、素晴らしい環境の中で世界に貢献する技術力を持った企業が存在することを確認できました。また、商品開発は、お客様からの要望を先取りして開発した商品を提案していることに感銘を受けました。



教育福祉常任委員会

視察は、会社説明の後、3つの工場建物内を順次案内して頂きました。説明は、コードレスマイクとイヤホンを活用して、工場内の騒音を気にせずに聞くことができます。製作している商品は、NC円テーブルやマシンバイスであり、これらの商品は、自動車やスマートフォン等身近な製品の部品加工から、航空機やエネルギー分野などの大型装置部品、さらに医療機器など幅広い分野で活躍しています。

企業として、ISO9001・ISO14001を取得しています。

また、森林を守る活動としてシュレッダーダストから紙を再生してメモ帳を作成しており、製本作業は障がい者雇用特例子会社「ふあみーゅうゞコマ株式会社」が担当しています。

今回の視察を終えて、私たちの住む野々市市に、素晴らしい環境の中で世界に貢献する技術力を持った企業が存在することを確認できました。また、商品開発は、お客様からの要望を先取りして開発した商品を提案していることに感銘を受けました。

今年度は寺院の主要な建物である金堂の南西隅で建物の規模や構造の解説に繋げていくための発掘調査が行われました。

視察は、会社説明の後、3つの工場建物内を順次案内して頂きました。説明は、コードレスマイクとイヤホンを活用して、工場内の騒音を気にせずに聞くことができます。製作している商品は、NC円テーブルやマシンバイスであり、これらの商品は、自動車やスマートフォン等身近な製品の部品加工から、航空機やエネルギー分野などの大型装置部品、さらに医療機器など幅広い分野で活躍しています。



都市計画道路「野々市中央公園西線」の今後のスケジュールを伺う。



北村 大助 議員

市内道路交通ネットワーク

令和4年度に事業認可を受け、引き続き用地測量・道路詳細設計などを行い、順次、用地取得・工事を進める。

Q 都市計画道路「野々市中央公園西線」の早期完成に向けた事業進捗と今後のスケジュールを伺う。

A 土木部長

この路線は都市計画道路高尾郷線から県道矢作松任線までを南北に結ぶ約160m区間はおおむね整備が完了をしております。南側の約570mは現在、路線測量などの予備設計業務を進めています。本路線は市役所と野々市中央公園とを結ぶ重要な幹線道路であり、早期の整備、供用開始を目指すことが大変重要であると認識しております。今後、令和4年度には事業認可を受け、引き続き用地測量・道路詳細設計などをを行い、順次、用地取得・その後道路築造工事を進め、隣接する土地区画整理事業区域の土地利用が速やかに図られるよう、鋭意努力してまいります。

Q 都市計画道路「三納下林線」が都市計画決定を受けてから約21年の月日が経過している。当区間の一部は今もなお未着手区間と

A 土木部長

この路線は市役所に隣接するあらみや公園所と、自然と「野々市中央公園西線」及び「三納下林線」の両都市計画道路を延伸し直結することにより、フロー効果・ストック効果が新たに大きな価値として生まれてくるのではないかと考える。行政機能を持つ市役所周辺エリアと健康防災拠点を直接結ぶことは本市の根幹となり、新たな基礎として物流・産業創出・滞滯解消・都市機能の強化などヒト・モノ、そして「賑わい」を結ぶ重要な主要路線になると考える。

A 市長

道路ネットワーク網の整備については物流などの効率的な輸送、地域の産業創出など地域経済の活性化に大きく寄与するとともに、渋滞解消・災害時における広域的な迂回ルートの確保といった都市機能の強化や賑わいの創出など様々な観点からもその必要性は重要であると認識を致しているところです。市役所周辺エリアと健康防災拠点であります野々市中央公園との道路ネットワークは都市計画決定されています「野々市中央公園西線」、「堀内上林線」、「三納下林線」及び県道矢作松任線の4路線により広域道路ネットワーク網の役割を果たすものと考えております。都市計画道路の延伸や直結など都市計画決定については、土地利用の制限を行うことにもつながることから、関係する土地所有者の方々のご理解・ご協力も必要となります。まずは、「野々市中央公園西線」整備を優先してまいりたい。広域的な道路ネットワーク網は、今後も継続して検討してまいりたい。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/fDc2z5l5LWk>



一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

して残っているが見直し対象になるのか。

見地から両路線を直結すべきものと提案致しますが見解を伺う。

将来をしっかりと見据えた大局的な見地から両路線を直結すべきものと提案致しますが見解を伺う。



11月臨時会概要

令和3年第6回11月臨時会を11月4日に会期1日間で開会し、市長から一般職の任期付き職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例をはじめとする議案4件が提出された。

条例の内容は、公務員の期末手当及び勤勉手当と民間事業所の特別給の支給割合の格差を是正するため、人事院勧告に基づき、期末手当を減額するもの。

引き下げる対象は、市議会議員、市長、副市長、教育長の特別職のほか、特定任期付職員、一般職の職員及び会計年度任用職員で、一般職の職員及び会計年度任用職員は0・15月、その他の者は0・1月引き下げる。

市議会議員及び特別職の期末手当に関する条例は全員一致をもって、特定任期付職員、一般職の職員及び会計年度任用職員の期末手当に関する条例の3件については、賛成多数で可決した。

2月臨時会の予定 会期:2月3日(木) (1日間)



日	月	火	水	木	金	土
1/30	1/31	2/1	2	3 午前 10時～ 臨時会開会 午前 11時～ 予算決算常任委員会 午後 3時～ 臨時会再開	4	5

3月定例会の予定 会期:2月28日(月)～3月24(木) (25日間)



日	月	火	水	木	金	土
2/27	2/28 午前 10時～ 本会議 開会	3/1	2	3	4	5
6	7 午前 10時～ 本会議 一般質問	8 午前 10時～ 本会議 一般質問	9 午前 9時30分～ 予算決算常任委員会	10 午前 9時30分～ 予算決算常任委員会	11	12
13	14 午前 9時30分～ 予算決算常任委員会	15 午前 10時～ 議会新型コロナウィルス感染症対策会議	16 午前 10時～ 総務産業常任委員会 午後 2時～ 教育福祉常任委員会	17 午後 1時～ 議会改革・活性化特別委員会 午後 3時～ 体育施設等に関する調査特別委員会	18	19
20	21	22 午前 10時～ 予算決算常任委員会	23	24 午後 2時～ 本会議 閉会	25	26